

## 政策提案機能や監視機能の更なる充実のための本会議の 質問質疑や委員会のあり方に関する取りまとめ結果（案）

### <本会議関係>

#### （１）一般質問のあり方について

##### <検討結果>

- 一般質問に関しては、現状の運営方法等で特段の問題はないとする意見が多くを占めた。ただし、一般質問の人数については、もう少し弾力的に考えてみてはどうかという意見もあった。

##### <主な意見>

- ・一般質問に関しては、現状のままで良い。
- ・一般質問の人数については、各会派の割合もあるので、単純に行かないのは分かるが、４人で終わる日もあるので、その時その時の判断で弾力的に行っても良いのではないか。

#### （２）質疑のあり方について

##### <検討結果>

- 質疑に関しては、質疑を行うことによって、議案の理解が深まり、質問の中で行っていた質疑部分が圧縮され、質問時間を増やさずとも、質問が充実するのではないかという問題提起もあったが、質問者の裁量の面もあり、現状の運営方法等で特段の問題はないという結論になった。

##### <主な意見>

- ・質疑に関しては、現状の運営方法等で特段の問題はない。
- ・議案の理解を深めるという意味で、質疑をしっかりと行っていきたい。
- ・質疑を行い、今まで質問の中で行っていた質疑の部分を圧縮すれば、質問の時間を増やさずとも、質問が充実するのではないか。
- ・質問と質疑を併せて、一般質問で行うのは、質問者の裁量の範囲と考える。

## <委員会関係>

### (3) 特別委員会のあり方について

#### <検討結果>

- 特別委員会のあり方に関しては、テーマ、参加人数、権限について意見もあったが、現状の運営方法等で特段の問題はないことを是とすることで一致した。ただし、テーマの選定方法については、例えば、政策調整会議を活用するなどじっくり選定する方法があるのではないかという問題提起があった。

#### <主な意見>

- ・現状の運営方法等で特段の問題はない。
- ・テーマの選定方法については、政策調整会議等で議論して、実施する形にした方が良いのではないか。
- ・テーマの選定方法については、オープンな形でしっかり論議をして決めていくということが大事である。
- ・限定的なテーマに特化することが望ましいのではないか。
- ・特出しものもあれば、広く意見交換するものもあっても良いのではないか。
- ・全員が常任委員会・特別委員会に参加し、議論を活発化させるということを堅持すべきである。
- ・テーマを決めれば、特別委員会に全員参加なのかどうなのかということ、見直す余地が出てくる。
- ・特別委員会の権限については、少し難しいところがあると思うが、なるべくなら特別委員会に含めて良いのではないか。
- ・常任委員会から、権限を全て切り離すことには無理がある。今のよう、少し柔軟性があるというのは、結果として良いのではないか。
- ・特別委員会の調査報告書について、せっかく1年間調査したのだから、もう少し調査したことがいろいろな意味で、重たく扱われるべきではないか。